

しごとサポート!



第29号

※障害のある方が安心して働き続けることができるように、仕事に関する相談や支援を行っている文京区の支援機関です。

株式会社ビームス

【会社概要】
株式会社 ビームス
東京都渋谷区神宮前1-5-8
神宮前タワービルディング
電話番号: 03-3470-9391
<https://www.beams.co.jp>

徐々に仕事の幅は広がっている。望めば部署異動や、仕事を広げていける可能性がある。仕事ができる場と出会えたことがうれしくありがたい。

今回は、前号に引き続き、株式会社ビームス ロジスティクス本部 物流管理部管理3課 障害者支援チームの辻課長、菊地チームリーダー、有馬氏、車田氏にお話を伺いました。今号では、チームの一員として勤務中の車田氏への取材を中心に、障害のある方が仕事を続けていくことの支援＝定着支援について焦点を当てた内容でお届けいたします。

◇ビームスの社員として働いていることについて

車田氏は、株式会社ビームスに55歳の時に障害者雇用で入社され、まもなく8年目になります。



上:商品内容と伝票に間違いがないか確認をしている車田氏。

障害者雇用 × 定着支援



上:身長よりも高い商品の入ったボックスを搬入口まで移動させる。

入社するまでは、周りに障害のある方がおらず、障害がある方のことも、障害者雇用についてもわからないことが多かったそうです。就労移行支援事業所への通所を経て、仕事に就きました。障害や障害者雇用に関しては就労移行支援事業所で知ったそうです。企業の携わる障害者雇用に関しては、「社会的義務」という面が強いのではと考えていたそうですが、入社後にそのイメージは変わったと語られました。

入社当時こそ、任される仕事には限りがあったそうですが、その後、徐々に仕事の幅は広がっていき、いまでは本人が望めば部署異動や、仕事を広げていける可能性があるそうです。仕事ができる場と出会えたことに対して、喜びと感謝を強く感じているとおっしゃり、「受け入れてもらえているという実感があります。上司は厳しくも優しい方ばかり。以前は仕事に詳しい方と障害に詳しい方が別のこともありましたが、いまは仕事にも障害にも詳しい方がいてくれます。ノルマに近い数値目標があったりで、一般と変わらないと言えば語弊はあるかもしれませんが、戦力として認めていただいている、戦力になれているという実感があります」と話されました。

「みんなで働ける場所は貴重です。こういう場所がふつうにある社会になったらいいな、あとから来る子たちにも同じような場所がたくさんあると一番かなと思っています。きっと、10年先にはもっと変わっているでしょうね」と笑顔でお話されているのがとても印象的でした。

◇支援者とともに支えることについて

最後に、企業から見た支援者の立ち位置についても話をうかがいました。みなさまの考えで共通していたのは、『仕事のことは会社側でフォローしたい』と考えている、支援機関へは、『生活やプライベートの面での支えとなること』を望んでいるということでした。



辻課長からは、「生活も仕事も、トータルで本人と話ができる関係性を築いていただけたら良いのでは」という話を



上:就労支援センターでの来所面談の様子。

左:業務中のミーティングの様子。左が有馬氏。右が車田氏。

いただきました。また、菊地チームリーダーは、「会社風土の中でどんなアプローチが良いか、ということを考えていただけたら、当事者の方にも、会社にとってもありがたい。ご本人がどうやったら『その会社』で働きやすくなるかということと一緒に考えてもらえたら助かります」とおっしゃっていました。そのお話を伺い、私自身も支援機関の支援員の一人として考えるきっかけをいただきました。障害があり就労されている方、という視点だけでなく、その会社の一員かつその会社で就労することをのぞんでいる方、という視点をもって、その方に伴走できる支援について今一度考えたいと感じました。<インタビュー・構成:豊田友香里>

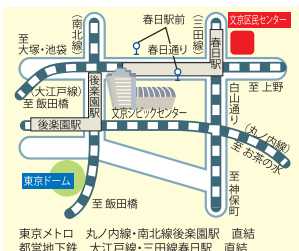
EVENT × NEWS

～3年ぶりの「就労継続を祝う会」の会場開催～



新型コロナウイルス感染症の流行によって、当センターの事業も従来のように運営できない面が多々あり、ご登録者さまにはご迷惑をおかけしておりました。特に余暇に関する事業の中止は楽しみにされている方が多いため職員も心苦しい思いしておりました。

今年度は感染対策をとりながら各事業を徐々に再開しております。そのひとつ、「就労継続を祝う会」を11月19日に、令和元年ぶりに会場にて開催できました。誇らしげに表彰を受けるみなさまをセンター職員一同うれしく感じておりました。また、記念行事では、「江戸太神楽 丸一仙翁社中」さまにお越しいただき、お祝いの雰囲気たっぷりの、心のこもった公演をいただきました。お顔が見える場があること、みなさまと同じ場で一緒にできることの大切さと尊さを今一度感じました。来年も無事開催できることをいまから願っております。



就労支援のお問い合わせ

TEL 03-5805-1600 FAX 03-5805-1601 E-mail: daihyo@bunkyo-shuroushien.jp
 文京区民センター1階 文京区障害者就労支援センター
 〒113-0033 文京区本郷4-15-14

文京区障害者就労支援センター通信「しごとサポート」 第29号(令和5年1月6日発行)

発行 ■文京区障害者就労支援センター 毎回、障害のある人の「働く」を発信していきます。次号もご期待ください。